

あなたの近くにある相談窓口

こころが苦しい時、まわりの人にSOSを出してください。



自殺の悩み、こころの相談	
北九州いのちの電話 TEL 093-653-4343 (非通知ではつながりません) 年中無休 24 時間	きもち・よりそうライン@ふくおかけん LINE ID @469xxban 月・木/16 時～19 時
子どもの悩み相談	子育ての悩みや子どもの課題に関する相談
子どもホットライン 24 (北九州教育事務所) TEL 0949-24-3344 毎日 24 時間 (年末年始除く)	子ども支援オフィス (福岡県自立相談支援事務所) TEL 093-203-1661 月～土/9 時 30 分～17 時 30 分 (土曜日は電話相談のみ、年末年始除く)
くらし・しごと・家計の困りごと相談室	小規模事業所における健康相談等
福岡県自立相談支援事務所 TEL 093-203-1630 月～土/9 時 30 分～17 時 30 分 (土曜日は電話相談のみ、年末年始除く)	北九州西地域産業保健センター TEL 093-681-6222 月～金/9 時～12 時、13 時～17 時 (祝日除く)
契約トラブルや架空請求等の相談	法律問題の相談
水巻町消費生活支援センター TEL 093-201-4321 月～金/9 時～16 時 30 分 (祝日・年末年始除く)	法テラス・サポートダイヤル TEL 0570-078374 (日本司法支援センター) 月～金/9～21 時、土/9～17 時 (祝日・年末年始除く)
こころの健康相談 (精神保健福祉相談)	住民相談
福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 TEL 0940-36-2473 平日/8 時 30 分～17 時 15 分 (年末年始除く)	水巻町社会福祉協議会 TEL 093-202-3700 月・金/13 時～16 時 (祝日・年末年始除く)
こころの体温計 (メンタルヘルスチェック)	自死遺族の集い
ココロの体温計 ストレス度・落ち込み度簡単チェック! 本人モード・家族モード・赤ちゃんママモード アルコールチェックモード・ストレス対処テスト	北九州市「わかち合いの会」 TEL 093-522-8729 (事前にお問い合わせください) 偶数月の第 3 土/14 時～16 時に開催

身近な相談 (水巻町役場)	
TEL 093-201-4321 (代表) 平日/8 時 30 分～17 時 15 分 (年末年始を除く)	
・高齢者・障がい者相談・・・福祉課	・教育相談・・・学校教育課
・DV 相談・・・地域づくり課	
・健康相談・・・健康課 (いきいきほーる)	TEL 093-202-3212
・児童少年に関する相談・・・児童少年相談センター (ほっとステーション)	TEL 093-203-1555



9月10日～16日は自殺予防週間
3月は自殺対策強化月間です。

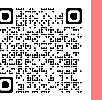


発行：水巻町 令和6年3月

概要版

水巻町いのちを支える自殺対策計画 (第2期)

令和6年度～令和10年度



～計画の趣旨～

平成28年の自殺対策基本法の改正により、水巻町では平成30年度に町の自殺対策計画を策定し、「生きることの包括的な支援」として地域全体で自殺対策の取り組みを推進してきました。

様々な取り組みの成果もあり、国・県より高かった水巻町の自殺死亡率^{※1}は、令和5年に13.4^{※2}とほぼ半減しました。(平成27年水巻町の自殺死亡率は25.0)

しかし、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、水巻町の自殺死亡率は17.8と増加しています。全国的には女性や子どもの自殺者数が増加傾向にあり、社会的に孤立する人の増加が指摘されています。

これを受け、「水巻町いのちを支える自殺対策計画 (第2期)」では、これまでの対策に「女性、子ども・若者への対策のさらなる強化」「性の多様性に対する理解の推進に向けた対策」を追加し、さらに、新たな自殺総合対策大綱と、福岡県自殺対策計画 (第2期) の内容を踏まえ、「誰も自殺に追い込まれることのない水巻町」の実現を引き続き目指していきます。



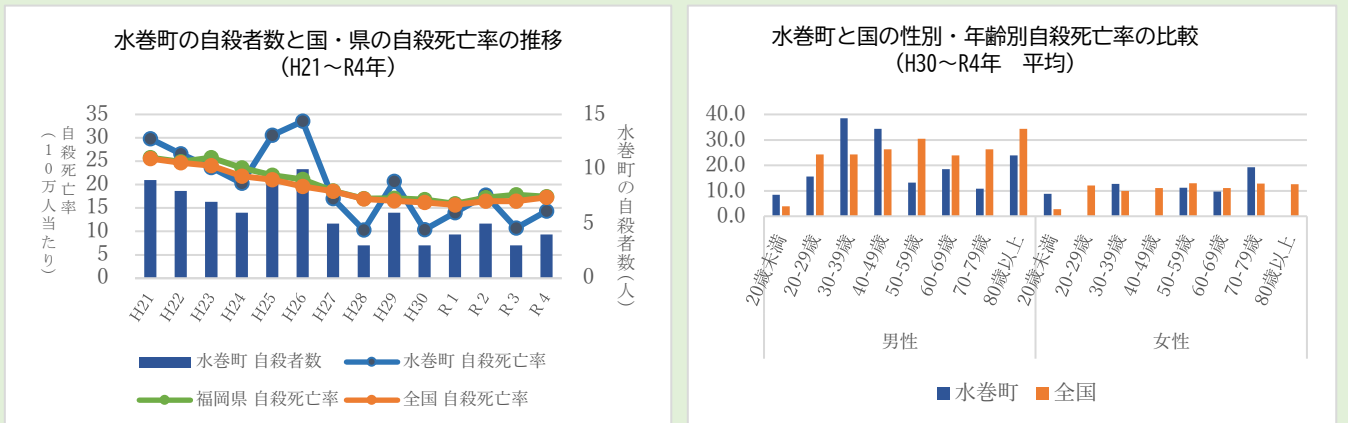
※1 自殺死亡率：人口10万人当たりの自殺者数

※2 水巻町の自殺死亡率は、過去5年間平均で評価 H27(H23～27 平均)R5(H30～R4 平均)

基本理念：誰も自殺に追い込まれることのない水巻町をめざして

目標値：令和10年(2028年)に、自殺死亡率を13.4より増加させない

水巻町の自殺者の現状



- ・水巻町の自殺死亡率は、H30年以降、国・県よりも低い傾向です。
- ・自殺者数のうち男性が7割を占めており、この割合は、全国と同じです。
- ・自殺死亡率は、男性では20歳未満、30～40歳代、女性では20歳未満、30歳代、70歳代が全国より高くなっています。

基本施策

全自治体で実施することが必要とされる施策。国の示す「児童生徒のSOSの出し方教育」の取り組みは本計画では重点施策にまとめました。

1. 地域におけるネットワークの強化

水巻町では平成22年から「水巻町自殺対策庁内推進委員会」、平成30年に地域の関係団体を含めた「水巻町自殺総合対策協議会」を設置し、自殺対策に関する関係機関との連携の強化やネットワークの構築を推進しています。

- 医療体制の確保と関係機関との連携
- 保健所レベルで関係部署（警察、消防、精神科、救急医療等）の連携会議を持てるよう働きかけていきます。

2. 自殺対策を支える人材の育成

自殺の危険性の高い人を早期に気づき、必要な支援につなげるため、自殺に関する正しい知識の普及と適切な対応や連携が図れるよう、地域にゲートキーパーとしての役割を担う人を増やし、地域で自殺対策を推進していきます。

- 様々な職種を対象としたゲートキーパー等研修の開催

3. 町民への啓発と周知

町民一人ひとりが自殺対策の役割等について、意識を共有できるよう、広報等を通じた啓発活動を行います。

- リーフレット、啓発グッズ等の作成と周知
- 広報やメディアを活用した啓発活動
- 図書館や学校図書室など公的機関等を活用した啓発ブースの設置

4. 生きることの促進要因への支援

自殺対策として「生きることの促進要因」を増やす取り組みを行うという観点から、居場所づくりや自殺未遂者への支援、遺された人への支援に関する対策を推進していきます。

- 各種窓口相談業務
- 生涯を通じた生きがいづくり
- 遺された人への支援
- 災害対策

この計画は、これまでの事業や施策に自殺対策の視点を加え、さらに関係機関との連携を深めて、地域に住む皆さんと一緒に「生きるための包括的支援」を推進していくものです。



助けてと言える人になろう

助けてと言える社会にしよう



重点施策

水巻町の地域特徴や課題に基づき、取り組む施策。

1. 子ども・若者への対策

【現状と課題】

- ◎水巻町では、20歳未満、30歳代の自殺死亡率が全国より高いです。
- ◎「児童生徒のSOSの出し方に関する教育」も継続していく必要があります。

【施策】

- 児童生徒のSOSの出し方に関する教育の推進及び連携の強化
- 教育相談、不登校生徒への支援
- 子育て家庭への切れ目ない支援の充実

2. 女性への対策【新規】

【現状と課題】

- ◎令和2年から全国的に女性の自殺者数が増加傾向です。

【施策】

- 妊産婦への支援
- 働きたい女性に対する情報提供

3. 勤務者・経営者への対策

【現状と課題】

- ◎町内の事業所のうち、従業員50人未満の小規模事業所が97%を占めています。
- ◎勤務者・経営者が働きやすく、相談しやすい職場環境を整えることが重要です。

【施策】

- 働く世代の健康づくりの推進
- 職場環境等の充実と相談体制の整備

4. 無職者・失業者・生活困窮者への対策

【現状と課題】

- ◎地域で孤立した無職者・失業者・生活困窮者の実態を把握できていないのが課題です。

【施策】

- 無職者・失業者・生活困窮者に対する相談窓口の周知や活用の推進と連携
- 福岡県自立支援相談支援事務所（就労準備支援事業等）の活用や周知の強化

5. 高齢者・障がい者等への対策

【現状と課題】

- ◎水巻町の60歳以上の自殺死亡率は、全国より低くなりました。
- ◎高齢者や障がい者等は、生活の場である地域での見守り体制や社会参加の強化等を通して孤立や孤独を防ぐことが大切です。

【施策】

- 高齢者・障がい者等の福祉のサービスを通じた生活支援体制の推進
- 関係機関等を活用した高齢者等の社会参加の促進
- 相談窓口の周知と連携体制の強化